

子どものためのバレエ

ひなまつり  
スペシャル  
お子さまに、ひなまつり  
にちなんだプレゼント  
をさしあげます。

# ねむれる森の美女

THE TOKYO BALLET  
東京バレエ団

総監督・佐々木忠次  
原振付・マリウス・プティパ / 改訂振付：飯田宗孝ほか  
音楽：ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー  
舞台美術：永井郁子

オーロラひめは  
100年ねむりま  
ステキなおうさまに  
であうために。



2012年

3月3日(土) 開場 12:20p.m. 1:00p.m.

3月3日(土) 開場 3:20p.m. 4:00p.m.

3月4日(日) 開場 12:20p.m. 1:00p.m.

S席(1階)：大人=¥5,000 子ども=¥2,500  
A席(2階)：大人=¥4,000 子ども=¥2,000

※子ども料金は、4歳以上～中学生までのお子さまが対象です。

NBS チケットセンター (平日 10:00～18:00 / 土曜 10:00～13:00)  
TEL 03-3791-8888

会場：めぐろパーシモンホール (大ホール) 東横線「都立大学駅」下車、徒歩7分  
■演奏は特別録音によるテープを使用します。■上演時間：1時間30分(休憩1回含む)

12月17日(土) 10:00 a.m. より一斉発売開始!

NBSの http://www.nbs.or.jp/ For information in English, see: http://www.nbs.or.jp/english/

主催：NBS 公益財団法人日本舞台芸術振興会/東京バレエ団 共催：公益財団法人目黒区芸術文化振興財団  
後援：東京バレエ協議会 / 目黒区 協賛：チャコット株式会社 Chacott  
チャコットは、セーフ・サ・チルドレン・ジャパン への支援を通して、子どもたちの明るい未来をつくるお手伝いをしています。

イラスト：永井郁子 stage photos：Kiyonori Hasegawa



夢のようなバレエの舞台で、お子さまにわすれられない思い出づくりを。  
 おかあさま・おとうさま・おばあさま・おじいさま、ご家族みなでおたのしみください。

# 子どものためのバレエ

## ねむれる森の美女

### 東京バレエ団

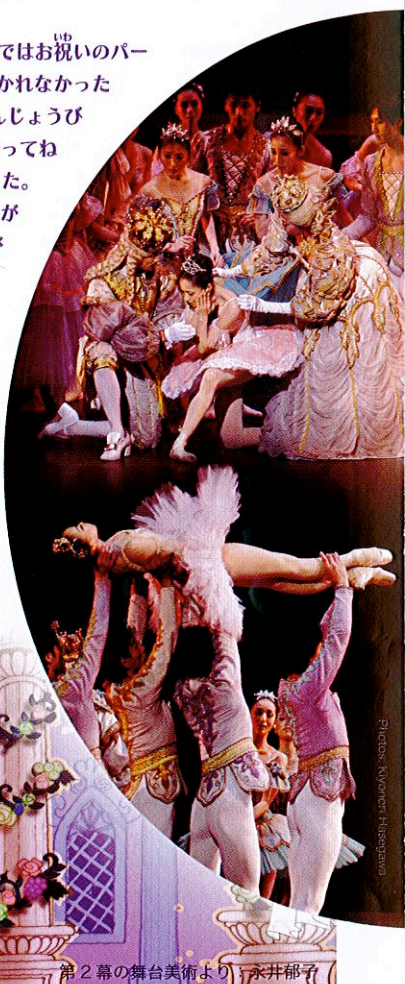
この「ねむれる森の美女」は、お子さまたちが自身の視点で楽しめて、見終わって劇場を出るときに興奮して踊りだしたくなるような舞台をめざして、東京バレエ団がとくべつに制作した作品です。舞台にはお子さまたちを引きこむさまざまな仕掛けが散りばめられています。まず上演時間は子どもたちが集中力をもって見られるよう、休憩をはさんで1時間半に設定されています。バレエには本来、せりふはありませんが、物語の登場人

物である式典長(カタラビュット)がナビゲーターになって見どころを解説するので、お子さまたちの興味が途切れることはありません。舞台美術は、子どもの創造力を刺激する永井郁子氏による色彩豊かなもの。衣裳も従来のバレエの衣裳に加え、役によってはぬいぐるみを使うなど、親しみを感じてもらえる工夫をほどこしています。また照明のマジックでびっくりさせたり、登場人物が客席から出入りしたり、舞台と見る側との一体

感を演出しています。子どものときの舞台鑑賞の経験は、豊かな感受性をはぐくむにおおきな効果があるといわれています。ご両親、おばあさまやおじいさまも、ぜひお子さまといっしょに、この「ねむれる森の美女」を体験してください。お子さまの反応をたしかめてください。そしていっしょに感想を語りあえば、そのひと時がお子さまのこれからの人生にとって貴重な思い出となり財産となるにちがいありません。



**あらすじ** ある国の王さまと王妃さまに、オーロラという名のあいらしいお姫さまが生まれました。お城ではお祝いのパーティが開かれ、おぜいのお客さまや妖精たちが招かれました。けれど、ひとりだけパーティに招かれなかった妖精カラボスが、おこっぺお城にのりこんできました。カラボスは「オーロラ姫は16さいのたんじょうびに針で指を刺して死ぬ」とのろいをかけます。しかし善の精リラは「姫は死にません。私が守ってねむらせ、100年後に姫を愛する若者がくちづけすれば、ねむりから覚めるのです」と言いました。オーロラは16さいになると、かがやくばかりのうつくしい姫になりました。4人の王子がプロポーズにやってきて、姫と踊ります。そこにお婆さんのかっこうをしたカラボスがやってきて、糸つむぎのどうぐをわたします。姫はめずらしそうに手に取るうちに、針で指を刺してたおれてしまいました! けれどリラの精がやってきて、姫とお城のすべてをねむらせて森でおおってしまったのです。100年がすぎ、リラの精はデジーレという名の王子にオーロラ姫のまぼろしを見せます。姫の美しさに夢中になった王子は、リラの精にみちびかれて森へ行き、姫にくちづけをします。すると姫が、そしてお城のすべてが目覚めました。姫と王子の結婚式が行われることになりました。きらきら光る宝石の精たち。幸せの青い鳥とフロリナ王女。赤ずきんとおおかみ。シンデレラと王子。しらゆき姫…。童話の主人公たちがお祝いにかけつけ、さいごはオーロラ姫とデジーレ王子のすばらしい踊りがひろうされて、人々はしあわせな二人をたえました。



第2幕の舞台美術より | 永井郁子



**東京バレエ団について** 東京バレエ団は48年の長い歴史と伝統をもつバレエ団です。クラシックの主要作品から現代作品まで、幅広いレパートリーをもち、都内や全国において年間に多くの公演を行っています。また、これまでに24次704回の海外公演を行い、世界一流の劇場に出演。2012年5月にはパリ・オペラ座での公演が予定されています。東京バレエ団は目黒区に4つの広いスタジオを有し、付属の東京バレエ学校と子ども充実した練習を行っています。

**NBS チケットセンター**  
**TEL 03-3791-8888**  
 (平日10:00~18:00、土曜10:00~13:00)

前売所

- めぐるパーシモンホールチケットセンター 03-5701-2904 (10:00~19:00)
- e+ (イープラス) <http://eplus.jp/> (PC&携帯)
- チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード:416-920) <http://pia.jp/t/> (PC&携帯)
- ローソンチケット 0570-000-407 (10時~20時) (Lコード:36671)

**めぐるパーシモンホール** 〒152-0023 東京都目黒区八雲1-1-1  
 東横線「都立大学駅」下車、徒歩7分  
 渋谷方面より【所要時間:約10分】東急東横線:渋谷駅(各停)→都立大学駅  
 横浜方面より【所要時間:約20分】東急東横線:横浜駅(特急)→自由が丘駅(各停)→都立大学駅  
 ※駐車場の台数が少ないため、公共交通機関をご利用ください。

会場: **めぐるパーシモンホール** 〒152-0023 東京都目黒区八雲1-1-1  
 東横線「都立大学駅」下車、徒歩7分  
 渋谷方面より【所要時間:約10分】東急東横線:渋谷駅(各停)→都立大学駅  
 横浜方面より【所要時間:約20分】東急東横線:横浜駅(特急)→自由が丘駅(各停)→都立大学駅  
 ※駐車場の台数が少ないため、公共交通機関をご利用ください。

●託児サービスあり ●託児料:1名2000円  
 公演14日前までにお申し込みください。申込み先:めぐるパーシモンホールチケットセンター 03-5701-2904

NBS WEB チケット 座席選択先行発売 12/7(水) 10:00~  
 NBSホームページ <http://www.nbs.or.jp/>  
 NBSモバイル <http://www.nbs.or.jp/i/>  
 ※ご利用いただく際には、事前に会員登録(登録料・年会費は無料)が必要となります。  
 ※NBSチケットセンターとは別の会員登録となります。

